

平成 19 年度 経済産業省委託事業

流通システム標準化事業

参考資料 1. アンケート調査用紙

物流ラベルの標準化検討に向けての実態調査

2007 年 10 月吉日

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、平成 19 年度流通システム標準化事業「次世代標準 E D I に準拠した物流ラベル等の標準化に関する調査研究」において、物流ラベルの標準化検討に向けての実態調査を行うこととなりました。次世代標準 E D I 「流通ビジネスメッセージ標準 (ver1.0)」*1 では、業務モデルとして『伝票レス』を前提としております。伝票レスへの対応として、出荷データと出荷商品との一致を実現する具体的な手段として S C M ラベル、P D ラベル等の「物流ラベル」の有効活用が考えられています。「流通ビジネスメッセージ標準」に準拠した、「物流ラベル」*2 の標準化検討の要請があります。

つきましては、高精度の出荷や検品が求められているメーカ・卸売業及び小売業における「物流ラベル」等についての活用実態の調査、「物流ラベル」等の標準化についての皆様のご意見をお伺い致したく、何卒ご協力のほどよろしくお願い致します。

荷送・荷受企業共通のアンケート用紙となっておりますが、それぞれのお立場で、ご記入願います。

なお、アンケートに回答頂いた企業様からは、実態調査報告書を、ご記入 E-Mail 宛に送付させていただきます。

アンケートの返送先・問合せ先は、物流ラベル等標準化調査事務局（流通システム開発センター内）

E-mail : scmlabel@dsri.jp 又は FAX : (03) 5414-8514

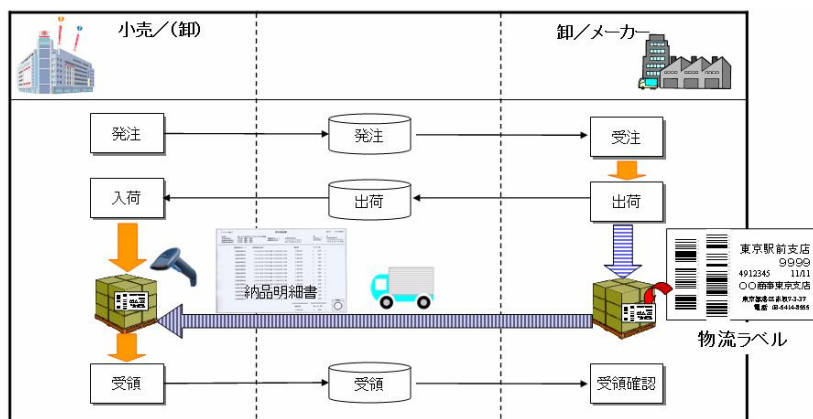
アンケート締切日 2007 年 10 月 19 日（金）

当アンケートの集計に際しては、ご回答頂いた企業名・個人名については一切公表されません。

*1 「流通ビジネスメッセージ標準」詳細は、

http://www.dsri.jp/invres/system_standard/business_standard.htm を参照

*2 「物流ラベル」とは、商品の入荷・出荷・移動時に、商品または商品をまとめた搬送機器に貼付される納品先などの情報が料理されたラベルの総称（SCMラベルやPDラベル等）です。今回の調査対象は、企業間で使用されている物流ラベルです



貴社の企業概要及び記入者について

貴社の企業概要についてご記入ください。

貴社名 _____

年商 _____円

従業員数 _____名（パート、アルバイトなど含め）

業種 ☐百貨店 ☐チェーンストア ☐ドラッグストア ☐生協 ☐その他小売業
☐卸売業 ☐製造業 ☐物流業 ☐その他 _____
取扱商品 ☐飲食料品 ☐菓子 ☐生鮮 ☐日用雑貨 ☐家電製品
☐医薬品 ☐衣料品 ☐スポーツ用品 ☐その他 _____

ご記入者の方又はお問い合わせ先についてご記入下さい。

部署名 _____

氏名 _____

電話 _____

E-Mail _____

1. 貴社における物流ラベルの実態調査

Q1. 物流ラベルを使用されていますか？

選択欄 _____

1. はい→Q2. へ 2. いいえ→3. 物流ラベルに付帯する帳票に関する実態調査へ

Q2. 使用されている主な物流ラベルについて？

①主に何種類のラベルを使用していますか？

（納品される側で使用：小売業、卸売業ほか）

・納品する側で作成/貼付しているラベル _____種類

・その他 _____種類

記入欄 _____

（納品する側で仕様：卸売業、製造業ほか）

・自社で作成/貼付しているラベル _____種類

・支給（購入など）されたラベルを貼付 _____種類

・その他 _____種類

記入欄 _____

②使用されている主な物流ラベルを種類別に記入下さい。

・SCM (Shipping Carton Marking) ラベル: ASN(事前出荷情報)と連携した物流ラベル

_____種類

・PD(Physical Distribution) ラベル: ASN(事前出荷情報)と連携しない物流ラベル

_____種類

・その他

記入欄 _____

③使用されている主な物流ラベルをサイズ別に記入下さい。

1. A 型サイズ (50×85mm) に準拠 _____種類

2. B 型サイズ (60×92mm) に準拠 _____種類

3. 標準 PD ラベル C 型サイズ (80×115mm) に準拠 _____種類

4. EAN A6 版 (148×104mm) に準拠 _____種類

5. その他

記入欄 _____

④主なラベルに印字されているデータ項目名を記入下さい。

(参考記入例)

・出荷先 (店舗) 仕分け等バーコード出荷先 (店舗) コード出荷先名 (店舗名)

・取引先コード取引先名 ・納入業者コード納入業者名 ・出荷日/納品日

記入欄 (データ項目名) (データ項目名)

_____	_____
_____	_____
_____	_____
_____	_____
_____	_____
_____	_____

Q3. 物流ラベルで使用されているバーコード等の種類は何ですか？下記より選択下さい。

複数回答可

選択欄 _____

1. J A Nシンボル
2. I T Fシンボル
3. C o d e 128 バーシンボル (G S 1-128)
4. C o d e 39 バーシンボル
5. N W-7
6. Q Rコード
7. R F I D
8. その他

記入欄 _____

Q4. 物流ラベルをどのような業務で主に活用していますか？ 下記より選択下さい。

複数回答可

選択欄 _____

(納品する側で使用：卸売業、製造業ほか)

1. 事前に出荷先別に物流ラベルを発行し、ピッキングなどの物流作業で活用
2. ピッキング後に出荷先別に、スキャン検品を実施後に物流ラベルを発行&貼付し活用
3. 出荷先別に商品を荷合わせし、オリコン&ケース梱包時に、物流ラベルを発行&貼付し活用
4. トラックなど方面別の積み込み時に、物流ラベルを目視又はスキャン検品を実施
5. 出荷先への納品時に、ドライバーが物流ラベルを目視又はスキャン検品を実施

(納品される側で使用：小売業、卸売業ほか)

6. 納品先別・店舗別仕分け用で活用
7. 入荷された商品の物流ラベルを受入・検品時に、目視確認又はスキャン検品し活用
8. 入荷された商品の物流ラベルを入庫保管時又は陳列時に、目視確認又はスキャン検品し活用
9. 入荷された商品の物流ラベルを在庫管理及び棚卸などで、目視確認又はスキャン検品し活用
10. その他

記入欄 _____

Q5. 物流ラベルの運用について、主な課題を下記より選択下さい。

複数回答可

選択欄 _____

1. 取引先毎に物流ラベル用紙が異なり、ラベル用紙交換作業などに時間がかかる
2. 同じ取引先でも、複数種類の物流ラベルの貼付作業などが異なり、作業が複雑になっている
3. 物流ラベルの印字項目が多く、設計が難しい
4. 文字間が詰まりバーコードなど読みにくい
5. 物流ラベルを事前発行しているので、貼付時にラベルを探す作業が必要
6. 物流ラベル枚数が多く管理コストが高い
7. 耐水性、剥がれずらさや剥がれ易さ対応など、ラベル採用でのコストが高い
8. ラベルの汚れ防止で扱いに注意を払っている
9. ラベル発行に時間がかかる
10. ラベルの貼付位置が様々で作業性が悪い
11. その他

記入欄 _____

2. 物流ラベル対応システムの開発・導入・保守についての調査

Q6. 物流ラベルの仕様の決定方法について、下記より選択下さい。

複数回答可

選択欄 _____

1. 取引先からの指定による
2. 既存の取引先で使用している物流ラベルフォーマットに合わせた
3. 業界標準ラベルを参考にした
4. 「SCM ラベル標準」を参考にした
(ASN と SCM ラベルによる新検品システム：流通システム開発センター)
5. 自社独自に工夫して決定した
6. その他

記入欄 _____

Q7. 物流ラベルシステムの開発について、下記より選択下さい。

複数回答可

選択欄 _____

1. 自社で設計から開発・保守を実施
2. ソフトベンダーに依頼して、設計、開発・保守を実施
3. ラベル発行のパッケージプログラム活用している
4. 取引先（業者）からラベルを供給されている（購入も含め）
5. その他

記入欄 _____

Q8. 新規又は既存物流ラベルの追加・変更対応の頻度及び対応期間を記入下さい。

①新規に取引先が発生、物流ラベル対応する頻度は _____ 回/年

取引先の決定から、物流ラベルシステム対応のための期間は _____ 日間

②既存の物流ラベルの取引先からの変更要求の頻度は _____ 回/年

変更要求から、物流ラベルシステム対応のための期間は _____ 日間

Q9. 物流ラベルシステム対応についての主な課題を下記より選択下さい。

複数回答可

選択欄 _____

1. 取引先毎に物流ラベルが異なり、開発・保守作業などのコストが発生している
2. 同じ取引先でも、複数種類の物流ラベルの対応で、開発・保守作業が発生している
3. EDI データだけでは、物流ラベルが判読できず、現場でその対応の作業が発生している
4. 物流ラベル対応システムは、取引先別の基幹システムに組み込まれ、容易には保守・修正できない
5. その他

記入欄 _____

3. 物流に関連して、使用している帳票に関する実態調査について

Q10. 納品又は荷受時に使用している主な帳票についての名称、目的、何種類かなどについて記入下さい。

例) 納品書、梱包明細書、欠品報告書など

記入欄

(帳票名)	(目的)	(種類)
_____	_____	_____
_____	_____	_____
_____	_____	_____
_____	_____	_____
_____	_____	_____
_____	_____	_____

Q11. 使用している帳票に関しての課題や要望などについて、記入下さい。

例) ASN 情報を送信しているが、納品書・梱包明細・欠品明細などを同梱している

記入欄 _____

4. 物流ラベル等の業種・業界の取組みなどに対する調査について

Q12. 貴社を取り巻く環境について、下記より選択下さい。

選択欄 _____

1. 既に標準化資料があり、活用されている
2. 過去に標準化について検討されたが、運用・活用まで至っていない
3. 標準化の検討計画がある
4. 標準化に関して、検討されたことはない
5. 環境対策として「リライタブルペーパー」などの活用の検討している
(使い捨てラベルではない、書き換え可能は紙媒体)
6. 作業効率の向上を考慮して IC タグ活用の検討をしている
7. その他

記入欄 _____

Q13. 上記Q12. で「標準化資料及び検討、計画あり」と回答いただいた場合

概要を下記に記入下さい。

記入欄 _____

Q14. 物流ラベル等の業界共通化や標準化で考えられる期待効果を下記より選択下さい。

複数回答可

選択欄 _____

1. サプライチェーンの全体最適化が推進する
2. 標準化された業務運用により、業務効率の向上が図れる
3. 伝票レス化の推進（物流ラベルのみで受け渡しを可能に）
4. 物流ラベルシステム開発・保守の作業工数（コスト）の削減
5. 物流ラベルシステム運用及び管理コストなどの付帯コストの削減
6. システム開発のスピードアップが図れる
7. その他

記入欄 _____

5. 今後の物流ラベル等の標準化検討について

Q15. 物流ラベル等の標準化検討が必要と思われる項目について、下記より選択下さい。

複数回答可

選択欄 _____

①標準化の範囲について

1. 流通業界全体での標準化検討
2. 業種・業態別での標準化検討
3. 業種・業態をさらに絞り込んだ検討
4. その他

記入欄 _____

選択欄 _____

②標準化の推進方法について

1. ラベルサイズ/帳票印字項目レベルでの標準化を検討・作成し、公開する
2. 主な帳票フォーマットについても標準化を検討・作成し、公開する
3. 雛形となる標準化ラベルを検討・作成し、公開する
4. 雛形となる帳票フォーマットを検討・作成し、公開する
5. その他

記入欄 _____

Q16. 物流ラベル等の標準化検討についてのご意見を自由にご記入下さい。

記入欄 _____

以上です。

《ご協力ありがとうございました》